

市内の保存樹木をご紹介します。

No.	所在地	樹種	幹周り
①	羽西3-7	スギ	2.3m
②	羽西3-6	クスノキ	3.6m
③	羽西2-10	サクラ	2.9m
④	羽加美4-2	キンモクセイ	1.8m
⑤	羽加美4-12	アカマツ	1.4m
⑥	羽中3-12	クワ	1.5m
⑦	羽中4-1	クワ	1.4m
⑧	羽中4-2	エノキ	2.1m
⑨	羽中4-13	ケヤキ	2.5m
⑩	羽東3-21	ケヤキ	3.8m
⑪	羽東3-20	ヒマラヤスギ	2.4m
⑫	羽東3-18	カヤ	2.0m
⑬	川崎3-5	ケヤキ	3.5m
⑭	川崎3-9	ツバキ	1.3m

保存樹木の所在地は裏面の地図でご確認ください。

※幹周りが1m以上で、市内に数少ない樹種であり、保存価値の高いものを保存樹木として指定しています。



③サクラ 空が見えないくらい花がよく咲きます。



④キンモクセイ この木の子孫が市内に何本かあります。



⑤アカマツ 3本の保存樹木がきれいに手入れされています。



⑥クワ かつて倒れかけ、金属の支柱を立てました。



⑦クワ 毎年剪定をしますが、葉はよく茂ります。



⑧エノキ 保存樹木の中では唯一の樹種です。



⑨ケヤキ 崖線の樹林地の中に2本仲良く起立しています。



⑩ケヤキ 剪定はほとんどしていませんが美しい樹形を誇っています。



①スギ 崖線の樹林地の中に高くそびえています。



②クスノキ トトロの木と呼ばれています。



⑪ヒマラヤスギ かつて雷が落ち先端が折れたことがありました。



⑫カヤ 立川から移植されました。



⑬ケヤキ 8年ほど前に空師に、枝の剪定をしてもらいました。



⑭ツバキ 掃除が大変なほど、花をたくさん咲かせます。